

今月の図書館 2020. 12

# 宮前だより

メリークリスマス  
みや〜!

年末特大号!!

一般展示

「OKANE&OTAKARA」

YA展示

「がんばれ受験生!!!」

古典展示

「伝えていきたい日本のしきたり」

suginami☆members~杉並ゆかりの人々~  
特別インタビュー

「漫画家 玉川重機さん」

宮前だより 2020年12月号

発行 杉並区立宮前図書館

〒168-0081

杉並区宮前5-5-27

03-6333-5166

ツイッターアカウント: @MiyamaeLibrary →→→



## suginami☆members～杉並ゆかりの人々～

杉並区にゆかりのある方々にお話を聞くコラムです（時々、載ります）。  
「杉並の好きなお店」「おすすめスポット」など「杉並 LOVE♡」のポイントに加え、  
アイデアの源泉、今興味があることなど、表現者たちの秘密にも迫ります！

### 第15回 漫画家 玉川重機（たまがわしげき）さん

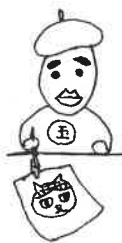
13年前に西荻窪に引っ越し、2009年に西荻窪の古本屋さんを舞台にした漫画『草子ブックガイド』の連載を開始。今年、再び西荻窪のブックバーでの姉妹の物語『西荻ヨンデノンデ』を刊行した玉川重機さんに、漫画制作のいろいろ、西荻窪のこと、これからの計画など、おうかがいしました。



『西荻ヨンデノンデ』  
講談社

#### ～プロフィール～

1969年生まれ、高知県出身。1995年秋『ハヤ子サケ道をいく』（玉川敏秀名義）で月刊アフタヌーン四季賞準入選を受賞、そのまま連載となりデビュー作となる。西荻窪が舞台の漫画『草子ブックガイド』、『西荻ヨンデノンデ』を刊行。



玉川重機さん自画像

### ～西荻窪のこと～

#### Q. どんなきっかけで西荻窪に住み始めたのですか？

A. 当時つき合っていた彼女が西荻在住で、それで引っ越ししてきました。もともとボクは下北沢に住んでいたんですが、よく西荻に通ってたんです。最終電車に乗り損なってお金もなく、羽根木公園を歩いて帰ったこともあるんですよ。

#### Q. 何か聞いたことがあるようなお話です。

A. 『西荻ヨンデノンデ』の第一話と七話に出てくるカップルは、実は自分と奥さんがモデルなんです（笑）。西荻は街がコンパクトで生活しやすいし、引っ越した当時は銭湯が多かった。今も良い飲み屋さんがいっぱいあるし、小さな個人商店が残ってるのもいいですね。それで居ついちゃいました。

#### 『西荻ヨンデノンデ』に登場する本たち（左から）

『プレイバック』（レイモンド・チャンドラー著 村上春樹訳 早川書房）  
『ノンちゃん雲に乗る』（石井桃子著 福音館書店）  
『八十日間世界一周』（ジュール・ヴェルヌ著 田辺貞之助訳 創元 SF 文庫）  
『塩一トンの読書』（須賀敦子著 河出文庫）



### ～漫画家になって～

#### Q. 漫画家になったきっかけを教えてください。

A. 保育園の頃に描いた4コマ漫画を祖母がほめてくれて…それが最初でしょうか。小3の時に自分の部屋で漫画雑誌を読んでたら、母親がコーラを持って来てくれて。夕方になって西日が差した部屋で、コーラの中の氷がだんだんと溶けていって…その色がとてもキレイだったのを覚えています。

#### Q. 漫画家になるのは順調でしたか。

A. 高校で美術部で、先生に「1番絵がヘタだな」って言われたんですよ。芸大を目指して3浪したんですけど、3年目に2次試験まで行ったらもういいやって思って。その後、漫画の投稿を始めたんですが、全然ダメ。ある日「少年マガジン」を読んでたら『金田一少年の事件簿』でアシスタントを募集していて、応募したら採用されたんです。26歳の時でした。その後『ハヤ子サケ道をいく』でアフタヌーンの新入賞に入選してデビュー。40歳の時に西荻窪の古本屋を舞台にした『草子ブックガイド』の連載が始まりました。

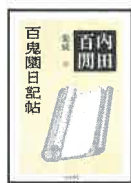
Q. 引っ込み思案で読書好きな中学生・草子が、西荻窪の古本屋やさんで様々な人たちに会いながら世界を広げていくお話です。西荻の朝市とか、この辺りの風景が出てきますね。



『草子ブックガイド1～3巻』  
(講談社 現在電子版のみ発売)



10月に信愛書店で開催されたブックトーク



『草子ブックガイド』に登場する本たち(左から)  
『夏への扉』(ロバート・A・ハインライン著 福島正実訳 ハヤカワ文庫 SF)  
『飛ぶ教室』(エーリヒ・ケストナー著 池田佳代子訳 岩波少年文庫)  
『百鬼園日記帖』(内田百閒著 ちくま文庫)

A. 実はこの漫画のネームは、宮前図書館の読書室で書いてたんですよ(笑)。ネームは図書館やコンビニで書くことが多いですね。コンビニは若い人から年取った人までいろいろな人が来て、悩みを話したりして。人間観察にとってもいいんです。図書館でも、勉強しながら「やるぞ!」と気合い入れてる人がいたり。

### ～本のこと～

Q. 本は昔から好きだったんですか。

A. 本格的に読み始めたのは、草子…を始めた40歳の頃ですね。それまで中島らもや開高健とか好きだったんですが、古典など本格的な読書は避けていた。でも本にきちんと向き合いたいと思って、それから読み始めたんです。

Q. 草子…には「山月記」「老人と海」など名作といわれるものから、カポーティの短編、内田百閒の日記など、知る人ぞ知る作品も取り上げています。

A. 家庭が複雑で、学校では上手く話せない孤独な草子だけど、本の中にはいっぱい人がいて寂しくない。ボクも本を読むというのはいろいろな人に会いに行くことだと思っていたんですが、最近、自分に会いに行くことでもあるなど。今の若い人たちにもそんな経験をしてもらいたいなと思っています。

### ～カケアミの玉川!?!～

Q. ところで、玉川さんの絵はすごく細かいタッチで描かれていますよね。

A. これはカケアミといってボクの代名詞みたいなもの(笑)。今も全部手描きで描いています。0.03ミリ～0.8ミリのミリペンを使って、その中でも使い古したもの、新しいものと描き味が変わるので、いろいろ取り揃えて使い分けるんです。

細かいタッチの惣領冬実(そうりょうふゆみ)さん\*1のアシスタントを長年やっているの、そんな経験を重ねて鍛えられていきましたね。

今年10月に西荻窪の信愛書店\*2で開催したトーク&ワークショップで、参加者に草子の顔のカケアミ体験をしてもらったんですが、細か過ぎて40分の予定が1時間20分になって(笑)。もう少し気軽にできるものも考えていきたいですね。

### ～これからのこと～

Q. 今後の予定はどんな感じでしょうか。

A. 草子…は3巻まで出てるんですが、中途半端で終わってしまっているの、来年あたりに4巻を出したいなと考えてます。

玉川重機+こばやし雪の(奥さま)の作画スタジオは「スタジオたとる」という名前なんですが、ボクたちの歩みはゆっくりだけど「タートル=カメ」よりも少しだけ早く進みたい、という気持ちで、「一」を引いてつけたんです。これからも、そのリズムで進んでいきたいなと思ってます。

\*1 イタリアを舞台にした歴史漫画『チェーザレ 破壊の創造者』を「モーニング」で不定期連載中。

\*2 西荻窪駅近くにある書店。en=gawa というイベントスペースあり。

玉川重機さん、たくさんの興味深いお話、ありがとうございます。これからも、ご活躍期待しています!

# ★YAコーナー★ 12月の特集

展示期間：12月4日(金)～1月6日(水)



## がんばれ 受験生!!

～宮前図書館は受験生を応援しています～

12～2月にかけて、3階に「宮前神社」が登場！  
絵馬も用意しますので、願い事を書いて貼ってね。  
受験生はもちろん、みなさまからの応援メッセージも  
お待ちしております。

## 『清水式高校受験に勝つ45の習慣 心の友だち』

清水 章弘/著 PHP研究所 ★376/シ

高校入試に合格するための日々の習慣、効率マックスで  
点数を上げる勉強の習慣、入試当日まで本番力を上げる  
直前の習慣など、高校受験に勝つための45の習慣を、  
東大出身の人気講師が紹介します。



## 12月の新着本

### 『コスプレソーイング&デザインBOOK』

橘 桃奈/著 文化学園文化出版局 ★593.3/タ

シャツブラウス、セーラートップス、アイドル  
ワンピース…。さまざまなコスプレ衣装の基本  
となるシルエットと、それをベースとした応用  
の形の作り方、パターンの引き方などをご紹介します！



## 12月の特集コーナー

展示期間：12月4日(金)～1月6日(水)

## 「OKANE & OTAKARA」

お金とお宝にまつわる本を集めてみました。

### 『100均フリーダム』

内海 慶一/著  
ビー・エヌ・エヌ新社 589ウ

黄緑色の目のパンダ、毛糸すいかストラップ、  
猿寿司、渦巻グラス、電話イヤリング。  
唐突な商品コンセプト、ざっくりとしたデ  
ザイン。見れば見るほど味わい深いすてき  
な100均クリエイティブの世界を紹介。自  
分では買いそうにないものでも、プレゼン  
トとして貰うと楽しいことってありますよ  
ね。ぜひ贈り物の参考に使ってみてください。

100均  
フリーダム



唐突な商品コンセプト、  
ざっくりしたデザイン。  
自分では買いそうにないものでも、  
プレゼントとして貰うと楽しいこと  
ってありますよ。ぜひ贈り物の参考  
に使ってみてください。

### 『宝石 欲望と錯覚の世界史』

エイジャー・レイデン/著  
築地書館 459レ

巻頭のカラーページを見るだけ  
でもわくわくします。  
オランダがマンハッタン島をビー  
ズで買った話から始まり、マリー  
アントワネットと首飾り事件やロ  
マノフ王朝や日本の真珠の話など  
から、最後はアップルウォッチに  
まで触れています。歴史好きも鉱  
物好きも、楽しめそうな一冊だと  
思います。

### 『みがけば光る』

石井 桃子/著 河出書房新社  
914.7 イシ

児童文学の世界に  
偉大な功績を残し  
た作家が、世の中  
を澄んだ目でなが  
めた随筆。





季節の花を月ごとにご紹介します。

~La fleur mensuelle~

しょうじょうぼく

12月・・・ポインセチア 猩々木 Poinsettia・・・

クリスマスシーズンによく見かけるポインセチア。花名は、アメリカのメキシコ駐在大使ジョエル・ポインセットの名に由来しています。花びらのように見えるのは苞葉で、花は中心の黄色部分です。別名の「猩々木」の「猩々」とは、中国の想像上の大酒飲みの動物のこと。ポインセチアの赤い苞葉から連想されたのでしょう。能楽にも登場し、赤い面で表現されています。



花言葉は「祝福する」

古典特集

「伝えていきたい日本のしきたり」

すすはら しょうがつことはじ “煤払い” “松迎え” といった正月事始めは、古くから伝えられてきた慣習です。清らかに整え、歳神様をお迎えし、「たくさんの福や幸せを与えてくださいますように」と願いを込めて…。

宮前図書館分館収集

明治以前の  
日本文学

『縁起物 福を招くかたち』

『現代用語の基礎知識』編集部 / 編 自由国民社 387ヶ

季節の変わり目に、人生の節目に、私たちは縁起物に願いを託してきました。

日本の縁起物を写真とともに紹介しています。



みんなの広場



秋風が 吹く度伝える 寂しさよ

あなたがね いるからゆれる この心臓

あいまいな あなたの返事 眠れぬ夜

チンパンジーぶどうゼリー

七五三しやがんで虫を見てゐる尻

凧の不機嫌さふに吹くばかり

野火止の流れ早めし 樫紅葉

千楓



一段落あと廻しにした用もろとも

人恋しお金も過去も振り捨てて

ボツ無しの嬉し投稿無恥厚顔

小戻心儿



新型コロナウイルスの拡大予防のため、閲覧席を減らすなど、みなさまにはいろいろとご迷惑をおかけしております。こんなときこそ、気分転換に明るい気持ちで一句、詠んでみるのはいかがでしょうか。川柳、俳句、短歌、詩など形式は問いません。お気軽にどうぞ。

# 宮前図書館 カレンダー

## 12月 December

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
			☺	休		
6	7	8	9	10	11	12
☆	休	休	休	休		
13	14	15	16	17	18	19
☆				休		
20	21	22	23	24	25	26
☆			☺			
27	28	29	30	31		
☆		☆	☆	休		

年末年始の開館時間及び、休館日のお知らせ

17時まで 12月29日(火)・30日(水)

休館 12月31日(木)～1月4日(月)

特別整理(蔵書点検)のための休館のお知らせ

12月7日(月)～10日(木)

今年の宮前図書館の蔵書点検は上記の日程で行ないます。  
ご迷惑おかけしますが、休館日をご確認のうえご利用いただきますよう、  
よろしくお願いいたします。